

ド田舎 JK の放課後計画

岩手県立北桜高等学校 2年 高見心花 八前真琴 平井真央

★一戸町商店街の空き家・空き店舗の現地調査

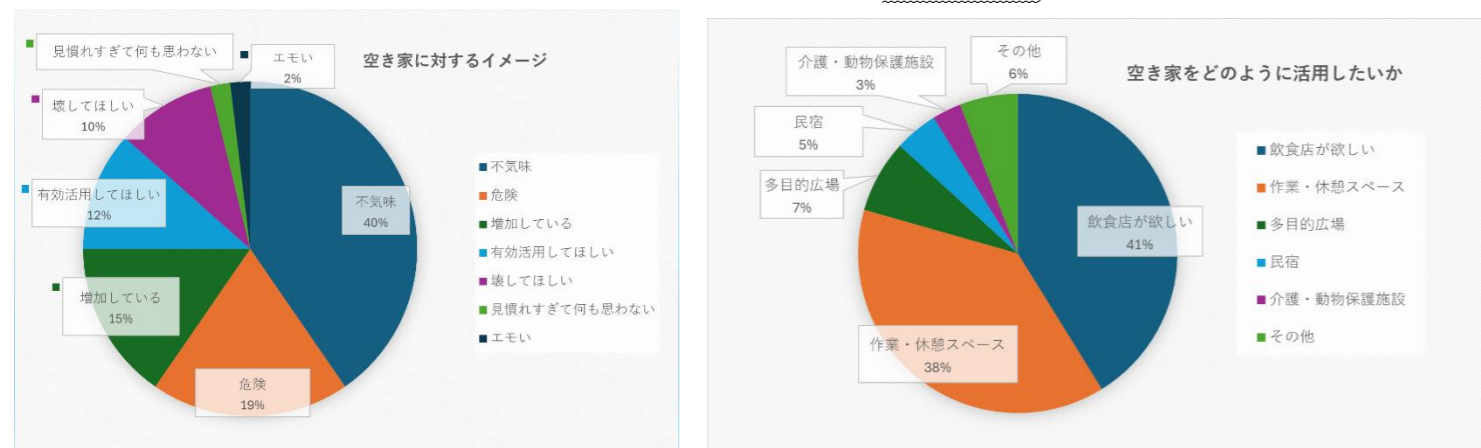


★一戸町の空き家の課題と現状

一戸町役場の地域整備課にお話を伺いました。平成 29 年度の調査では、677 軒の空き家を認定。一戸町の戸数に対し、16%あまりで年々増加傾向です。こうした問題解決の一つとして、一戸町では空き家バンクを設置しています。しかし、現在空き家バンクに登録されている空き家は 1 軒であり、申請中の空き家が 14 軒にとどまっています。登録の数が少ない理由として、年に数回は訪れるから、土地利用者がわからない、空き家の家財（仏壇など）処理が面倒、持ち主の片づける決心がつかないなどだそうです。

★一戸町の空き家について、高校生はどう思ってるの？

地域振興班メンバーのインスタのストーリーで質問してみました 回答数 77 件



★空き家不動産の概要 「商店街にある長屋の空き家」



～持ち主の U さんにお話を聞きました～
この長屋はおよそ 20 年前まで使われていて、寿司屋さんやレストラン、居酒屋が入っていたそうです。しかし、現在は耐震性の基準や保健所の規制が厳しくなったため、改修費用もかかることから、この長屋を店舗としては貸すことができなくなりました。1 階は店舗、2、3 階は座敷です。一戸駅から徒歩 3 分、アクセス最高！！

★提案コンセプト 「おいしいものがあれば幸せ！放課後 JK の空腹を満たしてくれる空き家!!」

女子高生目線で「今流行りのあれが食べたい！」「一戸町ならではのグルメも」「スイーツいいね」あれもこれも食べたい JK の食欲と、お店を出したいけれど元手が無い若者の起業を助けてくれる空き家です。

★空き家不動産の使い方

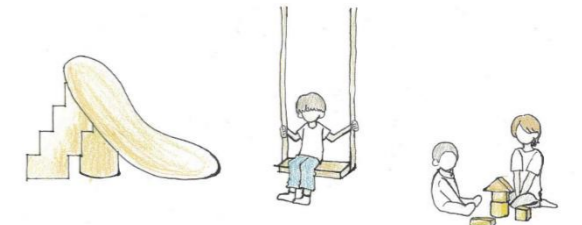
1 シェアキッチン

曜日・時間ごとに様々な店舗を出店。スイーツ作りの得意な M さん。ラーメン作りの得意な H さん、老夫婦が営むかりんとう屋の K さん。外国人労働者のアジア料理。「チェリー」のパフェも。午前は高齢者向け、午後は高校生向け。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	休み	お弁当屋	スマホ教室	レトロな喫茶店	お裁縫教室	フルーツ大福	ラーメン屋
午後	駄菓子屋	おでん屋	駄菓子屋	駄菓子屋	韓国チキン	パンケーキ屋	ラーメン屋

2 地元企業の木材で地産地消

町内の建設会社 S 産業の若手の Y さんに協力していただき、おしゃれなウッディーのお店にリニューアルしてもらう。積み木や滑り台、ブランコもよろしく。

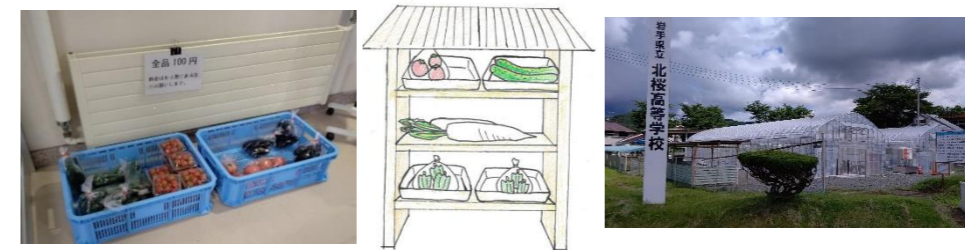


～シェアキッチンって何？どうやったら始められるの？～

シェアキッチンとは、キッチンやダイニングを貸し出している施設のことで複数の人が共同で使うことができます。物件オーナーの許可、条件を満たしたキッチン、食品衛生責任者、飲食店営業許可が必要。

3 無人販売所の設置

私たちの学校は総合学科で農業コースがあり、おいしい野菜を育てています。誰でも気軽に買いに来れるし、お店の人はその野菜を使って調理することもできます。



4 民宿

一戸町は世界遺産の「御所野縄文遺跡」があるのに、観光客が泊まれる施設が無いのが悩み。2 階を民宿として提供。一戸町を遠征で訪れた中・高生の宿泊施設としてもどうぞ。



★この提案が街に対してどんな効果を生み出すか

- ・高校生の胃袋が満たされる
- ・おじいちゃん、おばあちゃんも外に出る
- ・自分のお店を持っていない人でも安い出資金で出店できるので、起業したい若者が一戸町に残る
- ・一戸町が受けいれている外国人労働者との交流がはかれる
- ・高校生が商店街を歩くようになり、活気が戻る
- ・チャレンジが次のチャレンジを生み出す

